

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【公開番号】特開 2005-341013 (P2005-341013A)
 【公開日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-048
 【出願番号】特願 2004-154304 (P2004-154304)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/92 H

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 12 月 26 日 (2006.12.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 8】

前記映像記憶再生装置 1 は、図 3 に示すように、操作入力手段として前面に録画スイッチ 2 1、再生スイッチ 2 2、停止スイッチ 2 3、早送りスイッチ 2 4、早戻しスイッチ 2 5、電源スイッチ 2 6 を備えるとともに、録画モード時に点灯する表示手段として発光ダイオードなどからなる発光表示部 2 7 を備えている。また、前記メインマイコン 2 は、図 2 に示すように、前記各スイッチ 2 1～2 5 あるいはリモコン装置などから送信される入力信号を判別するキー判別部 3 0 と、このキー判別部 3 0 から送られる信号に基づいてユーザが要求する動作信号を出力する動作指示部 3 1 及び動作制御部 3 2 を有している。動作制御部 3 2 は、動作指示部 3 1 からの信号に基づいて画面表示部 3 3 からクロマ 9 へと信号を出力してモニタ 8 に映像を表示させる処理を行うとともに、DVD マイコン 7 に信号を出力してディスク 1 2 の記憶又は再生処理を行う。さらに、前記ディスク 1 2 の記憶（録画）時に前記発光表示部 2 7 の発光状態を制御する制御部 3 4 を備えており、この制御部 3 4 によって前記録画スイッチ 2 1 による記憶開始信号を出力してから実際にディスク 1 2 に映像が記憶されるまでの入力遅延状態 a 1 及び前記録画スイッチ 2 1 による記憶停止信号を出力してから実際にディスク 1 2 への記憶が停止するまでの間の停止遅延状態 a 2 で発光表示部 2 7 を点滅させるとともに、それ以外、すなわち、実際にディスク 1 2 に記憶が開始させてから、記憶停止信号が出力されるまで間、発光表示部 2 7 を点灯するように制御する。なお、実際のディスク 1 2 へ記憶開始されたかの判別及び実際のディスク 1 2 への記憶停止の判別は、ディスク 1 2 に映像信号を書き込むピックアップ 1 3 からの書き込み信号を DVD マイコン 7 を経由して制御部 3 4 に出力し、その信号に基づいて判別するようにしている。